

①知識・理解

②思考・判断

③関心・意欲

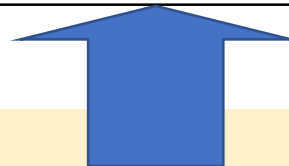
④態度・規律

⑤技能・表現

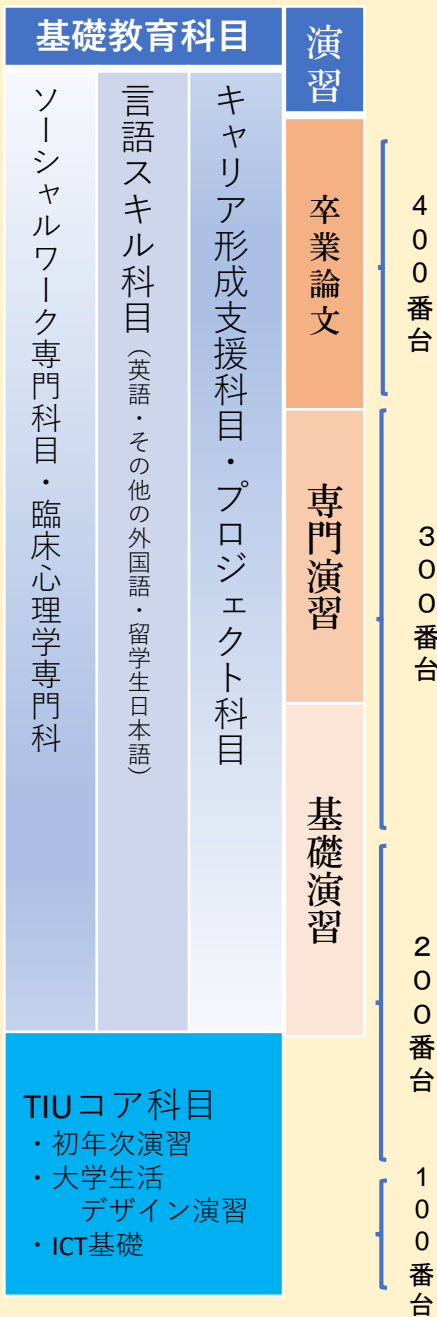
⑥専門性

ディプロマ・ポリシー：〔福祉心理学科〕：学士（福祉心理学）

福祉や心理学を通じて他者との共生やこころのしくみを理解し、スペシャリストとして活躍できる。



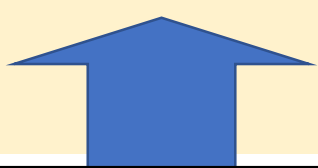
4年次
3年次
2年次
初年次



【人間社会学部カリキュラムポリシー】

1. 初年次に大学での学修の基礎を身に付けるための必修科目を配置し、基礎から専門へ体系的に学ぶカリキュラムを設定します。
2. 専門教育分野では、3つの学科にまたがって共通に学べる学科間共通科目と学科独自の専門科目とを設置します。
3. 実践的な知識を実技や実験、実習を通じて学修し、社会の現場における課題に取り組む力を育成します。
4. 資格の取得を希望する者には、学科ごとに必要な所定の科目を履修できるカリキュラムを設定します。

〔福祉心理学科〕
福祉系専門科目と心理系専門科目を設置し、福祉と心理のどちらも専門的な知識・技能の修得ができるようにします。



アドミッション・ポリシー：〔福祉心理学科〕

1. 大学での学修および活動に積極的に取り組む意欲と行動力を有する。
2. 高校での授業および活動などを通じて、基礎的な学力と基本的な学修態度を身につけている。
3. 人間や社会に関心を持ち、こころと身体との関係を軸として、それを社会の実践で活かそうという志を有する。
4. こころのしくみに関心を持ち、また共生社会の実現や福祉のまちづくりに関心を持ち、実践的に活かそうという意欲を有する。